


ロビー

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における文化芸術活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。


1階展示室


3階展示室


《薫風》岩野勇三 1987年


《達仏》西野達 2018年

屋外作品

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のある町づくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。また、現代アーティストの西野達による森の立木に33体の黄金色の仏像が彫られた《達仏》や画家の淺井裕介が一般参加者とともに制作したアートプロジェクト「つなぎの根っこ」の作品も屋外にてご覧いただけます。


《ひまわり》佐藤忠良 1996年


つなぎの根っこ 淺井裕介 2014～2017年

INFORMATION 利用案内

開館時間
10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日
水曜日（祝日の場合は翌日）、12／29～1／3
※臨時休館する場合があります。

観覧料
展覧会によって変わります。
※水俣市・葦北郡の学校による利用は事前申請により無料。
※津奈木町在住または津奈木町の学校に在籍する小・中学生は無料。

喫茶室
10:00～16:30
※臨時休業する場合があります。

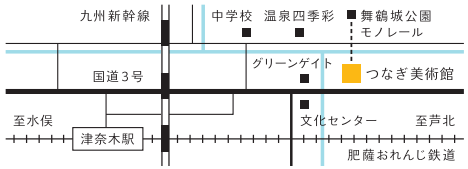
駐車場
13台
※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

モノレール
美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール（全長241m最高勾配33度）で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には野外彫刻が設置されており、晴れた日には不知火海が望めます。

往復300円　片道200円
※悪天候・改修工事等により運休する場合があります。



ACCESS アクセス





▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
▶ 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
〒869-5603　熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222　FAX:0966-61-2223
http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
展覧会スケジュール / 施設案内

2020.4-2021.3 SCHEDULE & INFORMATION


《海と子供の光景の肖像》加茂昂 2017年 つなぎ美術館蔵

2020–2021 SCHEDULE 展覧会スケジュール



柳幸典 つなぎプロジェクト

世界を舞台に活躍するアーティストの柳幸典を招聘し、2021年のつなぎ美術館開館20周年を記念して3か年計画で進める住民参画型アートプロジェクト。

実施期間:4月～2022年2月

撮影:桑嶋維



《ザ・ワールド・フラッグ・アント・ファーム》1990年（株）ベネッセ・ホールディングス蔵 @YANAGI STUDIO ※参考作品



五十嵐靖晃 つなぎまちのつなぎかた

アーティストの五十嵐靖晃が津奈木町を定期的に訪れ、人々とともに地域の歴史や風土を掘り起こし作品化する、2018年に3か年計画でスタートしたプロジェクト。

実施期間:～2021年3月



《海渡り》アイデアスケッチ

4 April
5 May
6 June
7 July
8 August
9 September
10 October
11 November
12 December
1 January
2 February
3 March

1F 1F展示室



4/25（土）～7/26（日） 正村タカシ　Happy Birthday

関連プログラム　アーティスト・トーク:4/25（土）14:00～

熊本出身の画家、正村タカシが子供の多面性をユーモアを交えて描いた油彩画と長年通った門司港を描いた水彩画を展示します。

《門司港、風景、Happy Birthday》2019年 作家蔵



有料

8/8（土）～9/6（日） 熊本の戦後美術'20（収蔵品）

坂本善三、吉田政照、川上尉平など戦後の熊本で活躍した作家の作品を展示します。

《河内塩屋》川上尉平 1973年 つなぎ美術館蔵



有料

9/19（土）～11/23（月・祝） 柳幸典つなぎプロジェクト Monologue and Dialog

2021年秋の大型個展の開催に先立ちプロジェクトのプロセスと過去作品の一部を展示します。

プランスケッチ



有料

12/5（土）～2/14（日） アーティスト・イン・レジデンスつなぎの軌跡 つなぎだヨ!全員集合 篠塚聖哉 武内明子 幸田千依 加茂昂 富田直樹 大平由香理

2014年に始まった「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ」。6名の作家による当館収蔵作品などを展示します。

《希望》篠塚聖哉 2014年 つなぎ美術館蔵



《Night road》富田直樹 2018年 つなぎ美術館蔵

有料

2/27（土）～4/11（日） 境野一之　抽象世界へのいざない'21（収蔵品）

海老原喜之助の跡を継ぎ、第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州（現中国東北部）や熊本での体験をモチーフに描いた詩情あふれる作品を展示します。

《ナポリへの道》1980年 つなぎ美術館蔵

※掲載内容は変更になる場合があります。

3F 3F展示室



有料

8/1（土）～8/30（日）

宮本華子　Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann. 私はあなたにだけ言えない。

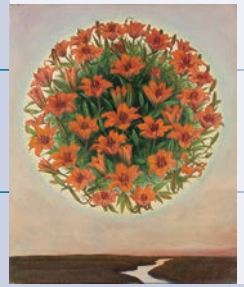
熊本ゆかりの若手作家の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。ベルリンに住み「VOCA展2020」で佳作賞を受賞した宮本華子の作品を展示します。

U-39 KUMAMOTO



《Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann.》（映像部分）2019年 作家蔵 ※参考作品

無料



9/5（土）～11/23（月・祝） 宮崎静夫展　死者のために（収蔵品）

熊本出身の画家、宮崎静夫がシベリア抑留体験を元に描いたシリーズ「死者のために」。新たに収蔵した作品を交えて展示します。

《飛翔する夏草》1971年 つなぎ美術館蔵

無料

2/27（土）～4/11（日） 境野一之　ヨーロッパの風景画（収蔵品）

境野一之が欧州旅行での体験をもとに描いた油彩画を展示します。